

2019 地方発明表彰
被表彰者の募集

大正10年に開始された地方発明表彰は、実施されている優れた発明や考案、意匠を生み出した技術者や研究者等を顕彰するものです。この表彰を通じてご自身の発明等を社会にアピールするチャンスです。

対 特許、実用新案登録または意匠登録され、実施されているもの

申 所定の応募書類に必要事項を記入の上、(一社)岐阜県発明協会窓口へ提出してください。

応募書類は、(公社)発明協会ホームページよりダウンロードしていただくか、(一社)岐阜県発明協会窓口へ請求してください。

期 3月29日(金) 必着

問 (一社)岐阜県発明協会
(各務原市テクノプラザ1・1)

058・370・8851



郡上の地域資源を生かし、地域の課題を解決する新しいプロジェクトが始まっています!

Vol.19
郡上を生かす新規事業
に挑戦する人に、今後
も応援をお願いします

郡上市の20代の若者は、毎年200人以上減少しています。その中には、郡上に愛着を持ちながらもやむをえず郡上を離れる人も多くいます。一方、都会では郡上の豊かな自然や多彩な文化、人がつながるコミュニティに魅せられる人が増えています。NPO法人HUB GUJOでは、2013年に設立して以来、そんな人たちが郡上に戻り、あるいは移住し、ふるさと郡上で熱意をもって働き、また、環境の良い郡上でワークワクするようなプロジェクト(事業)に挑戦できるような、以下の取り組みを続けています。



▲HUB GUJOが運営するテレワーク拠点

- ①新しい仲間と新規事業に挑戦できるシェアオフィス・コワーキングスペース拠点の運営
- ②新たな発想を都市部の人材と事業化するイベント『HACK GUJO』の開催
- ③地場産業を新しい切り口で活性化する異業種連携会議『GUJO

MEETUP』の開催
今年度からは、小学生を対象にしたプログラミング体験講座も実施しています。郡上で育つ子どもたちが、人類の暮らしを進化させるICTとIoTの最新技術を身に着けて、郡上に新しい息吹を注ぐ人材となつてほしい。HUB GUJOは、



▲アイデアを出し合うイベント「HACK GUJO」の様子

そして元気な産業を郡上で生み出してほしい。そんな循環が生まれることを願っています。

現在、HUB GUJOのシェアオフィスとコワーキングスペースでは、郡上の資源を生かして地域課題を解決する20を越える事業が始まっています。これらの「新しい価値や事業の創造」は、郡上に残る宝を今以上に輝かせ、持続させてくれるはずで



▲小学校で実施されたプログラミング体験講座の様子

問 HUB GUJO
67・92399

キラリ★郡上人／観光立市郡上の推進

この土地だからこそ
できることを考えたい

美並町山田(農家民宿 やいち)
山口 裕史さん・八代美さん



一人ひとりにしっかり向き合う「一組入魂」の宿にしたいと話される山口さんご夫婦。

「この場所から展望する景色はとてきれいです。この景色を多くの人と共有したい。そんな気持ちが強くなり、妻の実家である美並町に『Jターン』しました。裕史さんは、明宝出身で高校卒業後、専門学校を経て東京電力の子会社にエンジニアとして勤務していましたが、平成28年に早期退職しました。空き家となっていた八代美さんの生家を改修して昨年11月農家民宿「やいち」をオープンされました。

ネットワークを広げてみえます。「美並には魅力的な資源がたくさんあります。イチゴやブルーベリー農家さんと連携し、この土地ならではの観光プログラムを開発していきたい。『やいち』はオープンしたばかりなので、軌道に乗せるのはこれからですが、地域とのつながりを大切に、地元や関係する人、団体が広く潤うことを願っています。」と裕史さんは話されました。美並町にはコテージはありますが、民宿はなく「やいち」が唯一の民宿になります。「宿」としての役割だけでなく、地域にとって必要とされる仕事を目指している裕史さん、八代美さんご夫婦の今後の活躍が楽しみです。